

(甲)

業務金額	消費税等相当額	設計業務費	業務名
太田川流域下水道東部浄化センター 1 系汚泥熱交換器棟No. 2 循環汚泥洗浄弁外修繕業務			

内 訳

工 種 ・ 名 称	種 別	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1. 直 接 業 務 費			式	1:00			
2. 間 接 業 務 費			式	1:00			
業 務 原 価							
3. 一 般 管 理 費 等			式	1:00			
4. ス ク ラ ッ プ 費			式	1:00			
業 務 価 格							
5. 消 費 税 等 相 当 額			式	1:00			
設 計 業 務 費 合 計							

(乙)

工 種 ・ 名 称	種 別	形 状・寸 法	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1. 直 接 業 務 費			式	1:00			
(1) 材 料 費			式	1:00			
直 接 材 料 費							明第 1 号
補 助 材 料 費 (率)							
(2) 労 務 費			式	1:00			
一 般 労 務 費							明第 2 号
(3) 複 合 工 費			式	1:00			明第 3 号
(4) 直 接 経 費			式	1:00			
機 械 経 費							明第 4 号
(5) 仮 設 費			式	1:00			
2. 間 接 業 務 費			式	1:00			
(1) 共 通 仮 設 費			式	1:00			
共 通 仮 設 費 (率)							
準 備 費							明第 5 号

(7)

[illegible]

直接材料費 明細表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
直接材料費						
No.2 循環汚泥洗浄弁外 4 カ所	1		式			
プラグ ライニング セミスチール	5		個			
ベアリング ポンネット用 SUS316L	5		個			
ベアリング ボディ用 SUS316L	5		個			
ガスケット ノンアス	5		枚			
グラインドパッキン NBR	5		組			
スラストベアリング テフロン	5		個			
スラストベアリング ナイロン	5		個			

直接材料費 明細表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
No. 2 循環汚泥洗浄弁外 4 方所 トルクシンリンダ用 AW17S						
Oリングセット NBR 各種ガスケット含む	5		組			
上部ベアリング ナイロン	5		組			
下部ベアリング ナイロン	5		組			
No. 4 - 2 洗浄水弁						
プラグ ライニング セミスチール	1		個			
ベアリング ボンネット用 SUS316L	1		個			
ベアリング ボディ用 SUS316L	1		個			
ガスケット ノンアス	1		枚			

直接材料費 明細表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
グラントパッキン :NBR						
	1		組			
スラストベアリング :テフロン						
	1		個			
スラストベアリング :ナイロン						
	1		個			
No.4-2 洗浄水弁 トルクシリンダ用 :AW13S						
	1					
Oリングセット :NBR 各種ガスケット含む						
	1		組			
上部ベアリング :ナイロン						
	1		組			
下部ベアリング :ナイロン						
	1		組			

一般労務費 明細表

費目・工種・施工名称など	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
一般労務費						
分解整備費	1		式			
No. 2 循環汚泥洗浄弁外 200A 試運転調整含む	5		台			
分解整備費						
No. 4 - 2 洗浄水弁 150A 試運転調整含む	1		台			
トルクシリンダ分解整備費 AW17S 200A 試運転調整含む	5		台			
トルクシリンダ分解整備費 AW13S 150A 試運転調整含む	1		台			
既設配管及弁類取外し・取付費 6 台分	1		式			

＊複合工費＊ 明細表

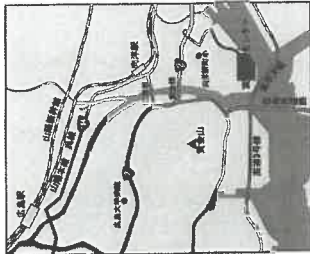
費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
複合工費							
	1		式				
塗装費							
	1		式				

＊機械経費＊ 明細表

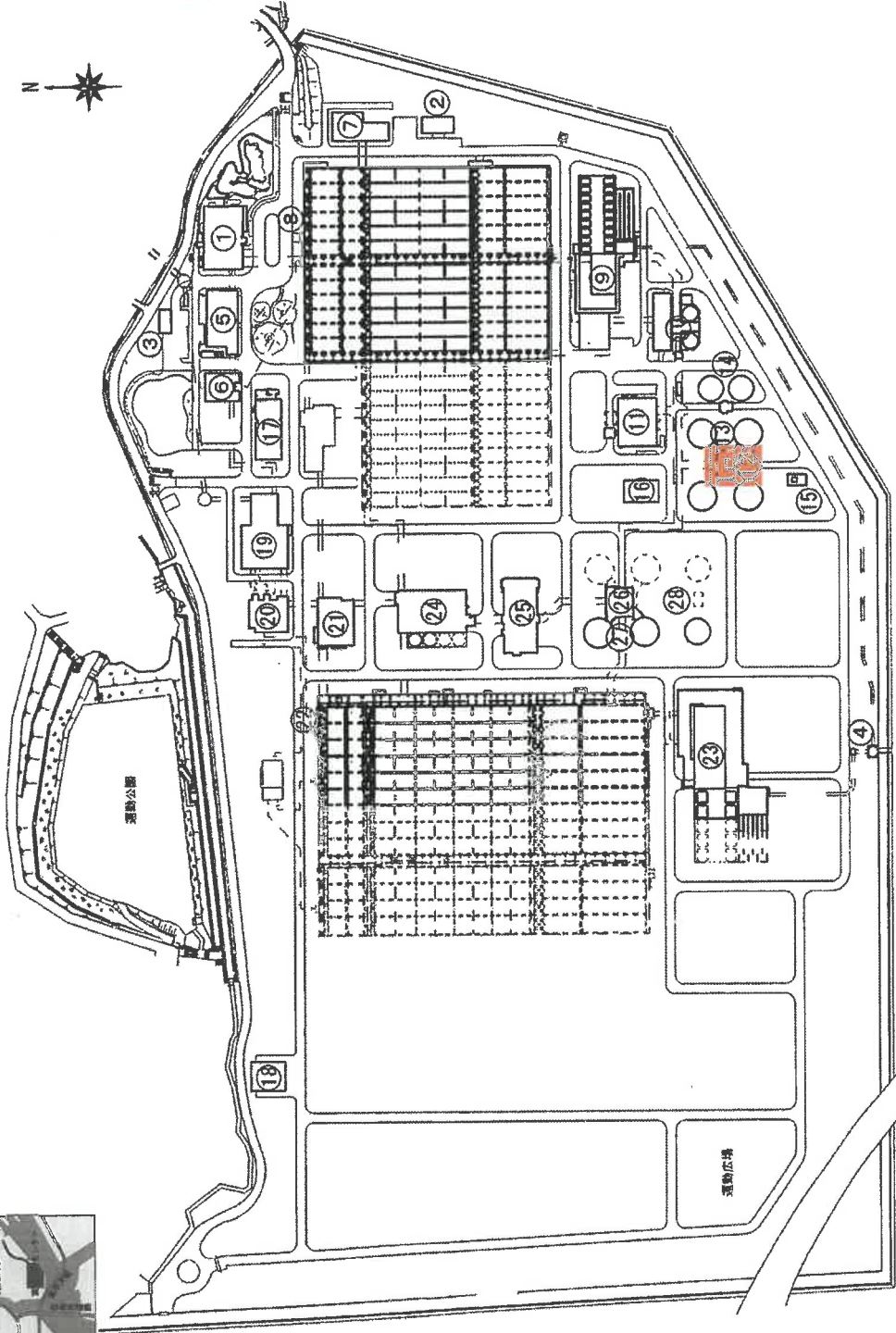
費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械経費						
	1		式			
機械経費						
チェンブロック等機械器具損料	1		式			
機械経費 (率分)						
	1		式			

＊スクラップ費＊ 明細表

費目・工種・施工名称など スクラップ費	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
	1		式				
スクラップ H2 180Kg	1		式				

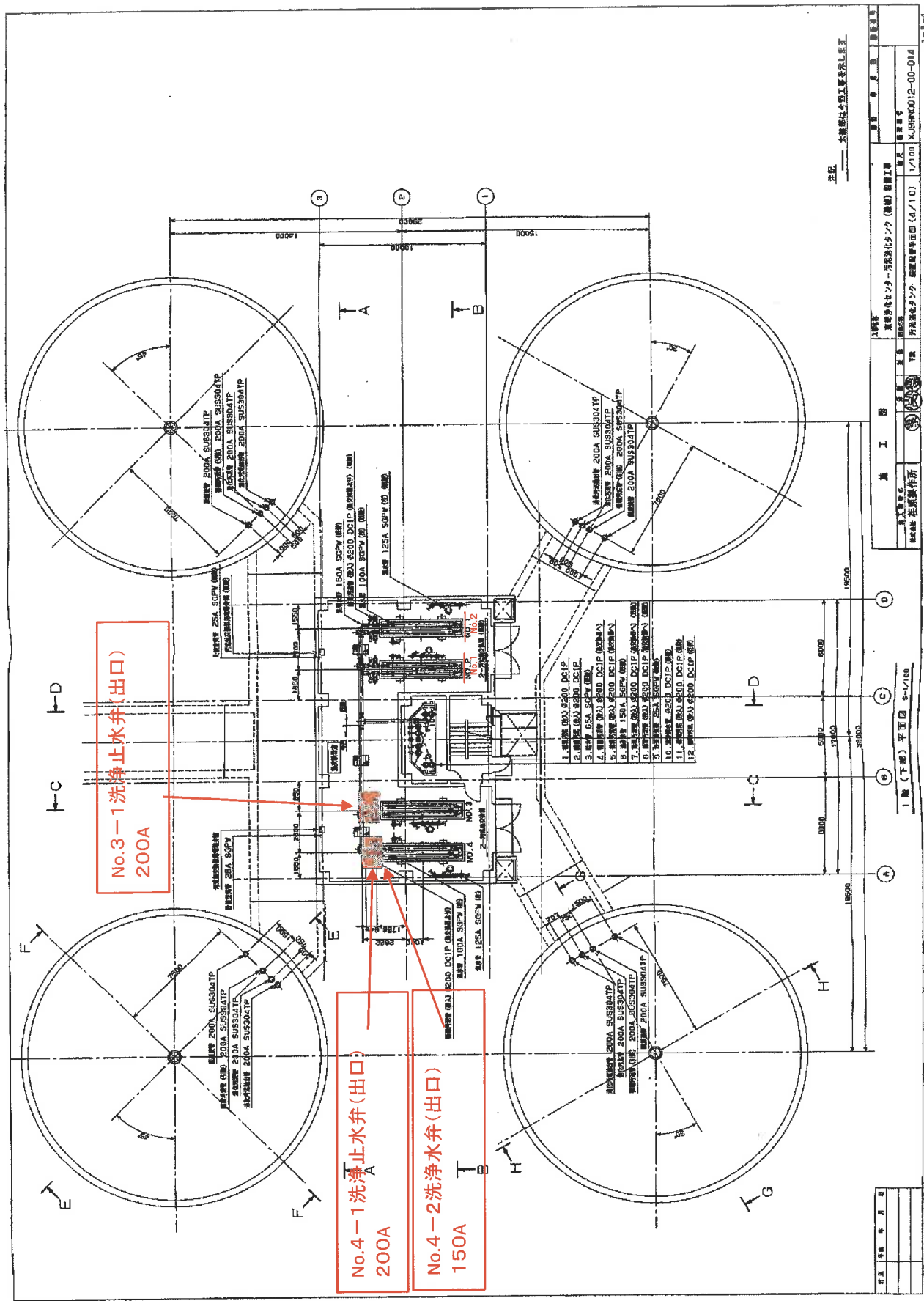


記号	名称
1	管理本館
2	屋外雪庫
3	車庫
4	放流口
5	I系ポンプ棟
6	I系I7レーン沈砂池棟
7	I系送風機棟
8	I系水処理施設 1～12号池
9	I系急速砂ろ過棟
10	I系汚泥濃縮棟
11	I系汚泥処理棟
12	I系汚泥熱交換器棟
13	I系汚泥消化タンク 1～4号
14	I系消化ガススタック 1・2号
15	I系余熱燃焼装置
16	I系消化ガス発電機設備
17	I系非常用発電機設備
18	特高受電所
19	II系ポンプ棟
20	II系I7レーン沈砂池棟
21	II系送風機棟
22	II系水処理施設 (23～28号池)
23	II系急速砂ろ過棟
24	II系汚泥濃縮棟
25	II系汚泥処理棟
26	II系汚泥熱交換器棟
27	II系汚泥消化タンク 1・2号
28	II系消化ガススタック 1号



業務場所

縮尺	—	種別	太田川東部浄化センター 全体配置図	業務場所	広島市南区向洋神町1番1号	業務名	太田川流域下水道東部浄化センター I系汚泥熱交換器棟No. 2 循環汚泥洗浄弁外修繕業務	図面番号	1 / 7
----	---	----	----------------------	------	---------------	-----	---	------	-------



縮尺

種別

太田川東部浄化センター
1 階配管平面図

業務場所

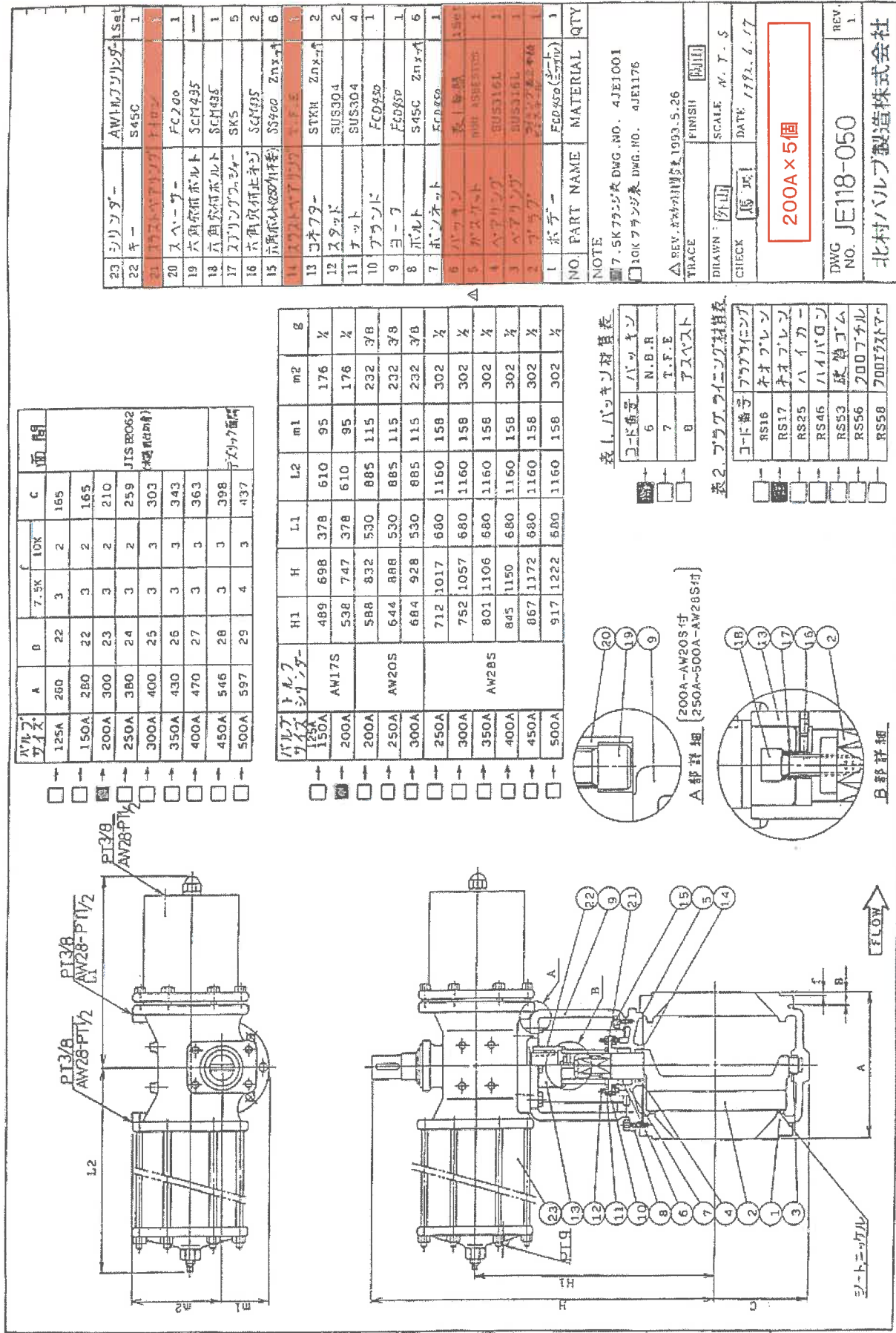
広島市南区向洋沖町 1 番 1 号

業務名

太田川流域下水道東部浄化センター
I 系汚泥熱交換器棟 No. 2 循環汚泥洗浄弁外修繕業務

図面番号

4 / 7



パッキン サイズ	A	B	C	面 積
125A	250	22	3	165
150A	280	22	3	165
200A	300	23	3	210
250A	380	24	3	259
300A	400	25	3	303
350A	430	26	3	343
400A	470	27	3	363
450A	546	28	3	398
500A	597	29	3	437

パッキン サイズ	H1	H	L1	L2	m1	g
125A	489	698	378	610	95	176
150A	538	747	378	610	95	176
200A	588	832	530	885	115	232
250A	644	888	530	885	115	232
300A	684	928	530	885	115	232
350A	712	1017	680	1160	158	302
400A	752	1057	680	1160	158	302
450A	801	1106	680	1160	158	302
500A	845	1150	680	1160	158	302
550A	867	1172	680	1160	158	302
600A	917	1222	680	1160	158	302

コード	パッキン
6	N.B.R
7	T.F.E
8	アスベスト

コード	ライニング
RS16	ネオプレン
RS17	ネオプレン
RS25	ハイカー
RS46	ハルバロン
RS53	炭素ゴム
RS56	シリコン
RS58	シリコン

31.3 1/200

対象箇所
No.3-1 洗浄止水弁 (出口)
No.4-1 洗浄止水弁 (出口)
No.1 循環汚泥投入弁
No.2 循環汚泥引抜弁
No.3 循環汚泥洗浄弁

縮尺
種別
業務場所
業務名
図面番号
5 / 7

北村ハルバ製造株式会社
KITAMURA VALVE MFG. CO., LTD.
太田川東部浄化センター
No. 2 循環汚泥洗浄弁外 4 カ所
構造図
広島市南区向洋沖町 1 番 1 号
業務名
太田川流域下水道東部浄化センター
I 系汚泥熱交換器棟 No. 2 循環汚泥洗浄弁外 修繕業務
図面番号
5 / 7

機器名称	口径	動作圧力	製造番号	整備実績及び予定							
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
No.1消化汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6891-1		●						
No.2消化汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6891-2								
No.3消化汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7775-1	●	ポンネット交換						
No.4消化汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7775-2								
No.1循環汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6893		●						
No.2循環汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6890-2				●			●	
No.3循環汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7776-1								●
No.4循環汚泥引抜弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7776-2								●
No.1循環汚泥投入弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6892-1								●
No.2循環汚泥投入弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6892-3						●	●	●
No.3循環汚泥投入弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7777-1						●	●	●
No.4循環汚泥投入弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7777-2								●
No.1濃縮汚泥投入弁	150A 型式 AW13S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6894-1			●					
No.2濃縮汚泥投入弁	150A 型式 AW13S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6894-2								
No.3濃縮汚泥投入弁	150A 型式 AW13S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7782-1								
No.4濃縮汚泥投入弁	150A 型式 AW13S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7782-2								●
No.1循環汚泥洗浄弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6887-1								
No.2循環汚泥洗浄弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6887-2								
No.3循環汚泥洗浄弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7778-1		●						●
No.4循環汚泥洗浄弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7778-2								
No.1循環汚泥切替弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6890-1								
No.2循環汚泥切替弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6889-2								
No.3循環汚泥切替弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7779-1	●							
No.4循環汚泥切替弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7779-2	●							
No.2脱離液引抜弁	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6892-2								
No.4脱離液引抜弁	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7781								
No.1溜水切替弁	100A 型式 E350L11 製造1994年	4 Kg/cm ²	AG28815								
No.1-1洗浄水弁(入口)	150A 型式 AW13S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6895-2								
No.1-2洗浄水弁(出口)	150A 型式 AW13S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6895-3		バネ交換						
No.1-1洗浄止水弁(出口)	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6888-1			●					
No.1-2洗浄止水弁(入口)	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6892-4								
No.2溜水切替弁	100A 型式 E350L11 製造1994年	4 Kg/cm ²	AG28815								
No.2-1洗浄水弁(入口)	150A 型式 AW13S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6895-1								
No.2-2洗浄水弁(出口)	150A 型式 AW13S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6895-4								
No.2-1洗浄止水弁(出口)	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6889-1	●							
No.2-2洗浄止水弁(入口)	200A 型式 AW17S 製造1994年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 6887-2			●					
No.3溜水切替弁	100A 型式 E350L11 製造2000年	4 Kg/cm ²	A9B0748								
No.3-1洗浄水弁(入口)	150A 型式 AW13S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7783-3								
No.3-2洗浄水弁(出口)	150A 型式 AW13S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7783-1						●		
No.3-1洗浄止水弁(出口)	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7780-3		●						●
No.3-2洗浄止水弁(入口)	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7780-1								
No.4溜水切替弁	100A 型式 E350L11 製造2000年	4 Kg/cm ²	A9B0748								
No.4-1洗浄水弁(入口)	150A 型式 AW13S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7783-4						●		
No.4-2洗浄水弁(出口)	150A 型式 AW13S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7783-2								●
No.4-1洗浄止水弁(出口)	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7780-4		●						●
No.4-2洗浄止水弁(入口)	200A 型式 AW17S 製造2000年	4 Kg/cm ²	D-ZJ 7780-2			●	●	ドット			

スクラップ重量 180Kg(6台合計)

縮尺

— 種別

太田川東部浄化センター
各種弁詳細図

業務場所

広島市南区向洋沖町 1 番 1 号

業務名

太田川流域下水道東部浄化センター
I 系汚泥熱交換器棟No. 2 循環汚泥洗浄弁外修繕業務

図面番号

7 / 7

仕 様 書

- 1 業務名称
太田川流域下水道東部浄化センター
I 系汚泥熱交換器棟No. 2 循環汚泥洗浄弁外修繕業務
- 2 業務場所
広島市南区向洋沖町 1 番 1 号
- 3 業務期間
契約締結日の翌日から令和 8 年 3 月 27 日まで
- 4 業務仕様
別紙－1「一般事項」及び本仕様書による。
- 5 業務概要
本業務では、I 系汚泥熱交換器棟の弁の開閉動作不良が見受けられている循環汚泥洗浄弁その他弁類の修繕を行い、汚泥処理に支障を来たさないよう良好な運転・状態にするものである。
- 6 業務内容
 - (1) 対象機器
 - (ア) I 系汚泥熱交換器棟

No. 2 循環汚泥洗浄弁	200A
No. 3 循環汚泥引抜弁	200A
No. 1 循環汚泥投入弁	200A
No. 4－2 洗浄水弁（出口）	150A
No. 4－1 洗浄止水弁（出口）	200A
No. 3－1 洗浄止水弁（出口）	200A
 - (2) 塗装
 - 内面 エポキシ樹脂 2 回塗り
 - 外面 フタル酸樹脂 2 回塗り錆部分は除去し、文字表記を従前にならう。
 - (3) 試運転
整備前後において、作動状況の確認を行う。
 - (4) 撤去
撤去部品は、適正に処分すること。
- 7 仕様
別紙－2「機器仕様」による。
- 8 交換部品
別紙－3「交換部品表」による。
- 9 関係法令及び責務の遵守
関係法令（労働安全衛生法等）で定める事項を遵守すること。
- 10 その他
工程及び作業内容については、監督員及び運転管理委託業者と協議し、調整及び連絡を取りながら行うこと。
本公社の近隣団地内は、規約に基づき7:30～8:30までの間、大型車両の通行を禁止する。
弁の分解整備を行う際には、閉止板の取付を行い、漏泥対策を行うこと。

一 般 事 項

1 適 用

この仕様書は、（公財）広島県下水道公社が発注する修繕業務の実施に適用する。

2 提出書類

「別紙－提出書類」による。

3 承諾書の提出

本業務に使用する機器・資材等の製作及び手配並びに施工については、発注者が必要と認めた場合、承諾図書等により承諾を受けた後に着手するものとする。

4 完成図書の提出

- (1) 本業務の完成図書は、発注者が必要と認めた場合、2部提出する。
- (2) 本業務の完成図書には、完成図、取扱説明書、試験成績表、業務報告書及びその他必要書類を全て網羅するとともに、目次及び業務概要並びに業務施工場所を記した配置図を添付する。
- (3) 完成図書はA4判ファイルを使用し、背表紙に施工年度、業務名、請負業者名を記載する。

5 現場作業の注意事項

- (1) 本業務の現場着手時には、工程表及び必要に応じて施工手順書類を提出し、監督員と十分な打ち合わせを行い、施設の運転に支障のないように施工するものとする。
- (2) 本業務の作業日及び作業時間は、原則として施設の通常勤務日、勤務時間内とする。（施設の通常勤務日、勤務時間内以外は、原則として業務を実施しない日及び時間とする。）
- (3) 天候の状況によっては、現場作業の中止、変更及び延期を申し出ることができる。
- (4) 本業務において使用する業務用水及び業務用電力は、施設の運転に支障のない限り施設のものを使用することができる。なお、使用に当たっては、極力節減に努めること。
- (5) 受注者の責めに帰する理由により業務目的物、または既存の施設、器物に損害を与えた場合は監督員の指示に従い、受注者の負担において原状に復旧するものとする。
- (6) 業務は、原則として監督員立会いのもとに行わなければならない。ただし、監督員の承諾を得た場合はこの限りでない。
- (7) 作業中に発生した塵芥等は、受注者の責任において処理するものとし、作業場所周辺は常に整理・整頓を心がけなければならない。

6 設計図書に明示していない事項であっても、業務の目的に照らして当然必要と認められる事項については、受注者の責任において実施するものとする。

7 安全管理

受注者は、業務の実施に当たっては常に細心の注意を払い、労働安全衛生法等を遵守して作業員の安全を図らなければならない。

8 業務の施工にあたっては、「建設工事公衆災害防止対策要綱建設工事編」（建設省事務次官通達平成5年1月12日付建設省経建発第1号）を遵守して公衆災害防止に努めるものとする。

- 9 受注者は、建設業法に違反する次の行為を行ってはならない。
- (1) 一括下請けを行うこと。
 - (2) 作業現場に配置しなければならない主任技術者について、適切な資格、技術力等を有する者（その職務に従事する者で、受注者と直接かつ恒常的な雇用関係にあるものに限る。）の配置を怠ること。
- 10 本業務に関わる法令及び日本工業規格等の規格は、これを遵守すること。
- 11 受注者は円滑な業務の遂行を図るために、業務妨害等を行う圧力団体等の不当介入に対して、適切な処置を講じるように努めなければならない。
- (1) 圧力団体等から業務妨害の被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出するとともに、その旨を直ちに監督員に報告しなければならない。
 - (2) 警察から「被害受理証明書」が交付され、かつ工程調整を行ったにもかかわらず、業務期間に遅れが生じるおそれがある場合は、業務期間延期を求める書類に、当該証明書を添付し提出しなければならない。
- 12 廃材処分等
- 本業務により発生する建設廃材等の産業廃棄物及び屑・がら等の廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に適合するように処理し、業務完了時には中間処理までのマニフェストA、B 2票（排出事業者送付用）の写しを提出しなければならない。
- また、最終処分完了後にD、E票の写しを提出しなければならない。
- 13 疑義の解釈
- 仕様書等において疑義を生じた場合、又は定めのない事項については、発注者と受注者が協議してこれを定める。
- 14 検査期間
- 本業務の検査に要する期間として14日間を見込んでおり、業務期間にはこれを含むものとする。
- 15 その他
- 本業務に適用する使用等は、本業務によるほか、地方共同法人日本下水道事業団の機械設備標準仕様書及び機械設備工事必携による。

機 器 仕 様

(1) I 系汚泥熱交換器棟

1 No. 2 循環汚泥洗淨弁

形式 空気作動式偏芯構造弁 AW17S
数量 1 個
製造 北村バルブ製造(株)
口径 200A
製造番号 D-ZJ6887-2

2 No. 3 循環汚泥引抜弁

形式 空気作動式偏芯構造弁 AW17S
数量 1 個
製造 北村バルブ製造(株)
口径 200A
製造番号 D-ZJ7776-1

3 No. 1 循環汚泥投入弁

形式 空気作動式偏芯構造弁 AW17S
数量 1 個
製造 北村バルブ製造(株)
口径 200A
製造番号 D-ZJ6892-1

4 No. 4-2 洗淨水弁 (出口)

形式 空気作動式偏芯構造弁 AW13S
数量 1 個
製造 北村バルブ製造(株)
口径 150A
製造番号 D-ZJ7783-2

5 No. 4-1 洗淨止水弁 (出口)

形式 空気作動式偏芯構造弁 AW17S
数量 1 個
製造 北村バルブ製造(株)
口径 200A
製造番号 D-ZJ7780-4

6 No. 3-1 洗淨止水弁 (出口)

形式 空気作動式偏芯構造弁 AW17S
数量 1 個
製造 北村バルブ製造(株)
口径 200A
製造番号 D-ZJ7780-3

交 換 部 品 表

(1) No. 2 循環汚泥洗浄弁外 200A 5 台

部品名	材質・規格	数量	単位
プラグ	ライニング セミスチール	5	個
ベアリング	ボンネット用 SUS316L	5	個
ベアリング	ボディ用 SUS316L	5	個
ガスケット	ノンアス	5	枚
グランドパッキン	NBR	5	組
スラストベアリング	テフロン	5	個
スラストベアリング	ナイロン	5	個

No. 2 循環汚泥投入弁 (トルクシリンダ用 AW17S)

部品名	材質・規格	数量	単位
Oリング	NBR (各種ガスケット含む)	5	組
上部ベアリング	ナイロン	5	組
下部ベアリング	ナイロン	5	組

- ・ No. 2 循環汚泥洗浄弁
- ・ No. 3 循環汚泥引抜弁
- ・ No. 1 循環汚泥投入弁
- ・ No. 4－1 洗浄止水弁 (出口)
- ・ No. 3－1 洗浄止水弁 (出口)

(2) No. 4－2 洗浄水弁 (出口) 150A 1 台

部品名	材質・規格	数量	単位
プラグ	ライニング セミスチール	1	個
ベアリング	ボンネット用 SUS316L	1	個
ベアリング	ボディ用 SUS316L	1	個
ガスケット	ノンアス	1	枚
グランドパッキン	NBR	1	組
スラストベアリング	テフロン	1	個
スラストベアリング	ナイロン	1	個

No. 3 濃縮汚泥投入弁 (トルクシリンダ用 AW13S)

部品名	材質・規格	数量	単位
Oリング	NBR (各種ガスケット含む)	1	組
上部ベアリング	ナイロン	1	組
下部ベアリング	ナイロン	1	組

- ・ No. 4－2 洗浄水弁 (出口)

修繕業務提出書類一覧

令和6年 4月1日

No.	書類名	添付書類	該当する請負契約附帯条項等	部数	提出期限	作成者
契約関係書類						
1	業務計画書 (内容変更及び変更契約の場合対象となる変更時の書類を提出)	工程計画書, 職務分担表, 緊急連絡体制表	2条関係	1	契約締結後 14日以内	受注者
2	請負代金内訳書 (変更契約の場合も提出)		2条の2関係	1	契約締結後 14日以内	受注者
3	施工体制台帳, 施工体系図 (2次下請以降は再下請負通知書) (内容変更及び変更契約の場合対象となる変更時の書類を提出)	作業員名簿, 建設業許可の写し, 注文書, 注文請書, 下請け基本契約約款, 技術者の該当資格証の写し又は実務経歴書, 雇用形態が確認できる書類の写し	6条の2関係	1	その都度	受注者
4	監督員 (権限分担・権限委任) 通知書 (内容変更及び変更契約の場合対象となる変更時の書類を提出)		9条関係	1	契約後ただちに	発注者
5	現場代理人及び主任技術者等指名 (変更) 届 (内容変更及び変更契約の場合対象となる変更時の書類を提出)	技術者の該当資格証の写し又は実務経歴書, 雇用形態が確認できる書類の写し, 誓約書 (兼務に関する)	10条関係	1	契約締結後 14日以内	受注者
6	業務内容変更・業務一時中止通知		18条, 19条関係	1	その都度	発注者
7	業務期間延長 (短縮) 申請書		20条, 21条関係	1	その都度	受注者 (発注者)
8	業務期間の変更について (協議)		22条関係	1	その都度	発注者
9	請負金額の変更について (協議)		23条関係	1	その都度	発注者
10	変更協議に係る承諾書		22条, 23条関係	1	その都度	受注者
11	完了通知書 (修補完了届)		30条関係	1	契約業務期間終了14日前までに	受注者
12	検査調書 (修補調書)		30条関係	1	検査合格後	発注者
13	引渡書		30条関係	1	検査合格後	受注者
14	請求書		31条関係	1	検査合格後	受注者
業務監理書類						
1	業務打合せ簿			2	必要に応じ	発注者・受注者 (1部返却)
2	施工計画書			2	請負金額 250万円以上	受注者
3	承諾図 (分解整備部品は除く)			2	必要に応じ	受注者 (1部返却)
4	材料確認書			2	その都度	受注者
5	段階確認書			2	その都度	受注者
6	作業日報兼作業計画 (入退場報告) 書			1	その都度	受注者
7	休日作業届			1	2日前まで	受注者
8	事故発生報告書			1	その都度	受注者
完成図書書類等						
1	完成図書 (業務報告書)			2	完了通知時	受注者
2	業務写真帳 (A4版)			2	完了通知時	受注者
3	検査試験成績表			2	必要に応じ 完了通知時	受注者
4	マニフェストの写し			2	必要に応じ 完了通知時	受注者
5	CADデータ (JWW, DXF, SXF) 等			2	監督者の指示の下、 必要に応じて提出	受注者

(注記)

☐ 公社指定様式あり

(公財) 広島県下水道公社 修繕業務請負契約付帯条項に基づく書類で、指定様式が無いものは都度作成する。

部数は原則として、必要に応じて (特記) 仕様書で変更